

パルテック T P M S を出展

6月23日～25日の3日間、東京ビッグサイトおよびオンラインで「第6回バス・トラック運行システム展」が開催され、T P M S (タイヤ空気圧モニタリングシステム) を扱う㈱P A L T E K (横浜市港北区、高橋忠仁社長) が出展した。同社が展開するT P M



Sは仏LDレテクノジー社製(写真)。空気圧と温度の管理が可能で、内蔵バッテリーの寿命は約5年間。危険物を運搬するトラックや長距離輸送車などでドライアルが進んでいるという。

また、タイヤ管理ソリューションサービス「T P M S ウェブ・モニタリング・システム」を開発しており、22年度からの展開を目指す。デザインサービス事業部の高木聡氏は「外部センサーとの連携によるシステム拡張性の高さが特徴」と説明している。

媒体名:自動車タイヤ新聞
掲載日:2021年6月30日号

※なお本記事については、発行元：株式会社自動車春秋社より許可を得て掲載しています。